



生命誌の広場

テーマ別に投稿を読む

- 中村桂子の「ちょっと一言」▶
- 研究について▶
- 季刊「生命誌」▶
- 展示・映像▶
- その他▶

あなたの考えをお聞かせください

ご意見はこちらから

最新のお返事

- 2019年10月02日 [RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月26日 [アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月13日 [原爆について](#)
- 2019年09月05日 [BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月28日 [この夏一番元気だったものは？](#)

最新のご意見

- 2019年09月27日 [RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月25日 [アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月09日 [原爆について](#)
- 2019年09月05日 [BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月23日 [この夏一番元気だったものは？](#)

過去の書き込み

2019年 10月

GO

みなさんからのご意見



中村桂子の「ちょっと一言」

政治欄の話題にしたい

投稿日：2016.09.08 ニックネーム：みつる

三回目のメールです。私は中日新聞の読者です。先生の記事は必ず切り抜きをしています、ある時気づきました。先生の記事は毎回新聞のカルチャー欄（ページ）に載りますが、これはおかしいと。おかしいというより政治の話題に格上げすべきだと。というより政治の一大テーマとなるべきだと。今、マスコミや政治で不足しているのは先生かせ投げかけてくださるテーマが議論にもなっていないということです。右か左か、ぱっかり。何でも反対ぱっかり。新しい視点でこの世の幸せを探そうとの発想そのものがない。残念です。脱カルチャー、脱哲学を果たすにはどうすればいいのでしょうか。先生、頑張ってください。

お返事

投稿日：2016.09.13 名前：中村桂子館長

生きものとして考えるという視点から見ると、権力・金力などでの動きとは違うものが見えるので、それを書いています。あたりまえを大事にしたいと思っていますので、同じように考えて下さる方がいらっしゃるのありがたいことです。カルチャー欄ではダメとのことですが、政治家・企業人を含め、国を動かす人がカルチャー欄を読むような社会であって欲しいと願っています。ありがとうございました。



新着情報



[10月19日生命誌オープンラボ \(19.10.01\)](#)

[10月4、5日 生命誌を考える映画鑑賞会\(19.10.01\)](#)

[昆虫脳の標本展示が登場！\(19.10.01\)](#)

[パラパラめくる生命誌3ダウンロード開始\(19.10.01\)](#)

[あくあびあ芥川とスタンプラリー開催\(19.10.01\)](#)

